



# 神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

## ◆皐月(さつき)の盆栽。喜っちゃんへ感謝◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの米山です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、朝5時からの早朝ボウリング、最大5頭同時に飼っていた柴犬の育成、及び展覧会の出場、大きな水槽での金魚の飼育、自然薯掘り、そして、メジロの世話。これらは、私が小学生のときから高校生のときまで巻き込まれていた今は亡き父親の趣味です。多趣味な上、凝り性の父。全てが同時並行で進んでいたわけではありませんが、父一人でできるようなものではなく、息子の私がずっと巻き込まれていました。昭和一桁生まれの父親です。とても頑固で怖く、口答えすることもできず、ずっと手伝わされてきました。

そして、上に書いたものもそれぞれ大変だった記憶がありますが、一番大変だったのは「皐月(さつき)」という花の世話です。毎年6月7月の日曜日は、全てこれに費やされるほど本当に大変でした。

皐月はツツジ科の花で、ツツジと見た目はそっくりな花です。父はこの皐月の盆栽の趣味を持っていました。おそらく、父が30代の頃からずっと続けていた趣味ですが、なぜその若さで盆栽に興味を持ったのかはよくわかりません。

この皐月の盆栽の鉢がピーク時には30ほどありました。現在、よく見る盆栽は小さなものですが、当時から父が趣味として育てていたものはとても大きく、円形の鉢で大きさは直径50cmもあり、さらに、その背丈も90cmになるような巨大な盆栽で、それが自宅の庭に30鉢もあったのです。



父は自分の趣味なのに、私に「やっつけ」と、その世話をさせます。それだけの大きさで、それだけの数です。毎日の水やりだけでも大変で、消毒をしたり、肥料を与えたり、時期が来れば剪定もしなければなりません。そして、一番大変だったのが（2枚目へ→）

(続き→) 植え替えです。これをしなければ、鉢の中で根詰まりをおこし根が腐って枯れてしまうのです。それを防ぎ、新しい根が成長できる環境にするために、一度、その巨大な皐月を鉢から出し、新しい土に入れ替え、苔をはり、水をやるのが皐月の植え替えという作業なのですが、これが本当に重労働でした。

2～3年に1度はそれをする必要があり、毎年10鉢ずつ植え替えをしていた記憶があります。当時、まだ週休2日制ではなく、日曜日は私にとって貴重な休みだったのですが、毎年6月と7月の日曜日は全てその作業に費やされていました。

そんな父は今から24年前に他界したのですが、実はその父(ではなく私?)が世話をし続けた皐月の盆栽のうち4鉢がまだ生きているのです。

父は体調を崩して皐月の世話ができなくなってから、父の盆栽友達で、のちに盆栽店を営む柏木喜七郎さん、通称「喜(き)っちゃん」に5鉢、管理料を払って預けていました。

その約5年後、父が亡くなったときに喜っちゃんから「実は米さんから預かってて管理料ももらっていたんだけど、仁くんこの皐月はどうしよう?」と言われたのです。私たち家族は父が預けていたことを初めて知って驚き、ただ、「処分してください」とも言えず、そのまま毎年安い管理料をお支払いしながら、喜っちゃんに皐月の世話を続けていただいています。

毎年、ゴールデンウィーク明けの皐月の花が咲き始める頃、喜っちゃんが2鉢選んで届けてくれて、花が咲き終わった頃にまた持って帰ってくれます。それがもう24年続いています。喜っちゃんは今年86歳。昨年末、管理料の支払いに行った際、喜っちゃんから「仁君、まだ続けていいの?」と聞かれました。なかなか辞めるタイミングもなく、もうここまで長くお世話をさせていただいているので「喜っちゃんが元気なうちをお願いします」とお伝えしました。ここまで長く大事に世話をし続けてくれている喜っちゃんには、本当に頭が下がるばかりです。

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

## 【発行元】

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート!

株式会社神奈中情報システム

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3番1号

平塚 MNビル11階

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム

株式会社  
神奈中情報システム



大森



米山